



### 暖冬でしょうか?

この冬に入ってから若葉台東中では、プールに厚く張った氷を見かけることがありません。12月27日の気温はなんと20°近くもありました。だいぶ寒くはなってきたなあと感じる日もあるのですが、冬の寒さが骨身にしみると言う程でもないように思えます。私が子供だった頃(今から三十数年前)に比べて冬は暖かくなっているのかもしれない。今頃の季節は、登校中に霜柱をザクザク踏みしめながらはしゃぎ回っていたものです。もちろん、至る所が未舗装だったこともあり、冬は辺り一面が霜柱の宝庫だったのです。冬の日差しを受けキラキラと輝く霜柱の群れは美しい光景でした。



### 草木染め顛末記 No2

前回の通信に引き続いて「草木染め」の結果報告を致します。まずは染め上がりの結果についてですが、事前に予想していたとはいうものの、これほど染め色の違いが出るとは正直思いもしませんでした。使用する草木の種類、同じ草木でも原材料として使用する部位(葉、枝)の違い、使用する媒染剤の別、染色液や媒染液に浸けておく時間の長短などにより、実に多彩で微妙な色彩の変化が現れたのです。この辺りに草木染めの奥深さやおもしろさがあるのではないのでしょうか。染め上がりの作品写真(残念ながら実物の繊細な色彩は十分に再現されていません)を掲載しましたので、どうぞご覧ください。なお、染め上がった毛糸で制作した作品は、後日改めて掲載したいと思います。



如何ですか。普段ゴミとして処理されてしまいがちな、枝打ちや整枝で出された枝や葉が、色をまとめて生まれ変わることに感動しました。自然は、本当に無駄を出さないものです。人間の考え方や使い方一つで、自然界から受けられる恩恵は無限に広がります。日常生活では忘れがちですが、もう一度見直してみたいと思います。今回、色素採取して残った材料(煮出した葉や枝)は東中の堆肥コンポストで処理されました。